

会員開発委員会 基本方針

会員開発委員長 植松 雅俊

1 本年度、会員開発委員会の委員長という大役を拝命し、身の引き締まる思いです。入会
2 してまもない私にとって、このような役職を任せていただいたことは大きな挑戦であり、
3 同時に自らを成長させる貴重な機会でもあります。経験は浅いですが、その分、柔軟な発
4 想と行動力を大切に、委員会メンバーと共に前向きに取り組んでまいります。互いを尊
5 重し、支え合いながら、一体感のある委員会を築いて参ります。

6 一般社団法人館林青年会議所との合同例会は、本年度で第35回を迎えます。長きにわた
7 り築かれてきたこのご縁をさらに深め、より実りある交流の場と致します。同じくする仲
8 間との出会いは、互いを高め合う貴重な機会です。共に学び、共に考え、次の一步へとつ
9 なげていけるよう努めて参ります。

10 また、昨年度も実施した「学縁」では、中学生が進路について考えるきっかけづくりの
11 場を設けました。本年度もその取り組みをより充実させ、若い世代が自然に関わり合いな
12 がら、自分の将来に目を向けられる機会を創造していきます。中学生にとって進路を考え
13 ることは、人生の大きな分岐点です。その第一歩として、高校生の先輩たちの体験談や多
14 様な考え方に触れることで、自らの可能性を広げるきっかけとなる事業を目指します。中
15 学生・高校生、そして地域の大人たちが世代を超えてつながることで、地域全体が未来に
16 前向きになれるような場を創って参ります。

17 そして、2026年度の締めくくりとなる「さよなら例会」では、これまでおおらか青年会
18 議所を支えてこられた卒業生の皆様に、感謝と敬意の気持ちを込めて、笑顔で送り出して
19 いきます。また、共に歩んできた現役メンバーの努力をたたえ、一年間の軌跡を確かめる
20 場といたします。笑顔で卒業生を送り出し、次年度へと続くつながりを感じられる時間を
21 創って参ります。

22 一年間の活動を通して、委員会メンバー同士の絆をさらに強め、次年度へとつながる基
23 盤を築くことを目標とします。どんな時も助け合い、意見を交わしながら、笑顔で挑戦し
24 続けられる一年にしてまいります。委員会一丸となって、おおらか青年会議所を盛り上げ
25 られるよう尽力して参ります。

26

＜事業計画＞

- 28 ・館林・おおらか合同例会の実施
- 29 ・地域事業の実施
- 30 ・さよなら例会の実施
- 31 ・公開委員会の実施
- 32 ・2026年度入会者の所属委員会
- 33 ・その他、運営規定による業務遂行